

EBPM

エビデンスに基づく政策立案 ←直感だけでなく、効果が大事

[効果検証に必要な要素]

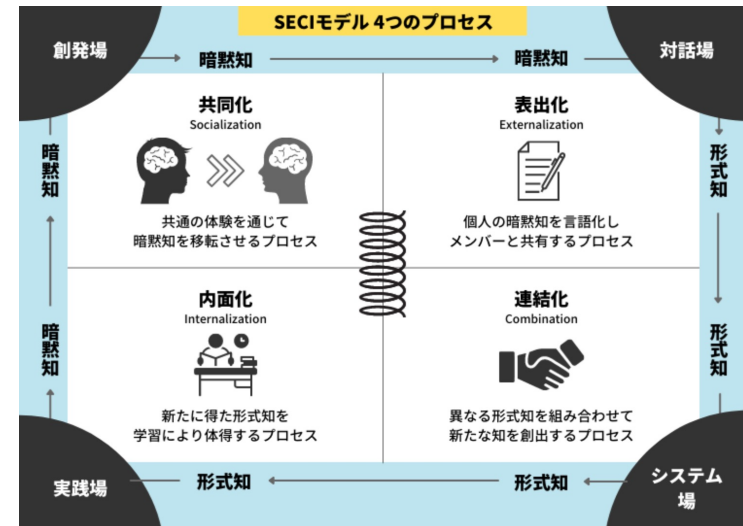
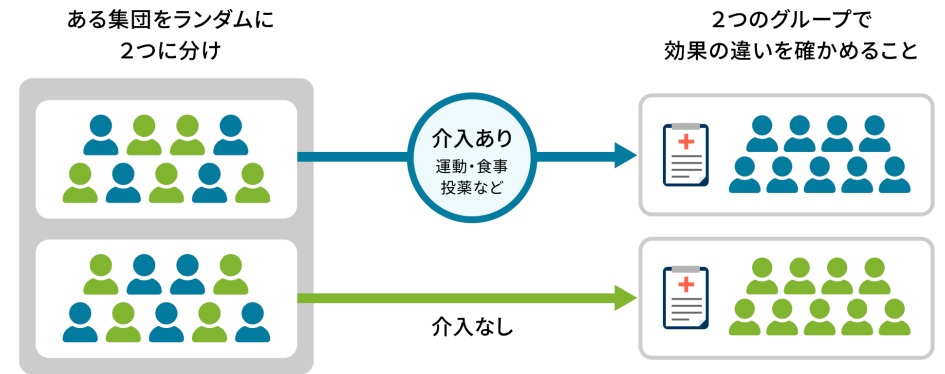
- P:** Population 誰に対しての施策か？
- I:** Intervention どんな施策を行うのか？
- C:** Comparison 誰を比較対象とするのか？
- O:** Outcome 何に対しての効果を検証するのか？

SECIモデル

- S:** Socialization 共同化 体験を通じて**暗黙知**を共有する
- E:** Externalization 表出化 **暗黙知**を形式知としてわかりやすく伝える
- C:** Combination 連結化 形式知と組み合わせ**新たな知識を生み出す**
- I:** Internalization 内面化 形式知を取り入れ**個人・組織の知識を増やす**

暗黙知: 経験や直感など言語化しづらい知識
形式知: 文章や図式など説明しやすい知識

ランダム化比較試験(RCT)



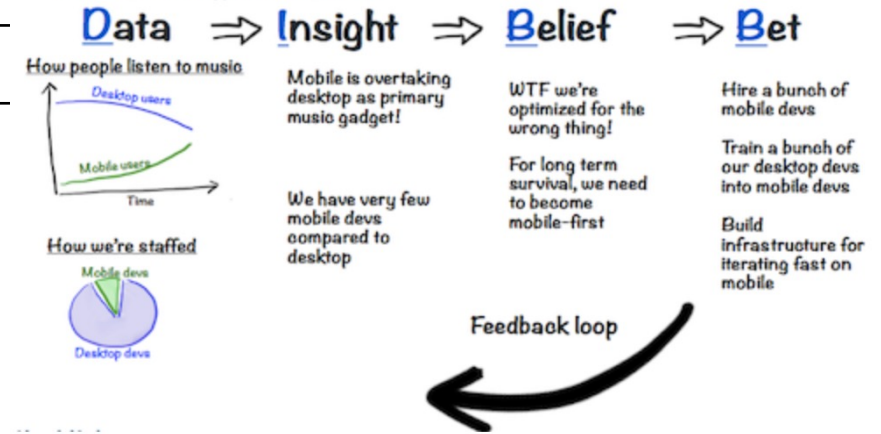
DIBB Data(データ) Insight(洞察) Belief(仮説) Bet(リソース投入) ←賭け

意思決定や議論のフレームワーク

スクワッド	プロダクトオーナー、デザイナー、データサイエンティストなどで構成されたプロダクト開発の最小単位
トライブ	関連スクワッドのまとめり
チャプター	同じ専門性を有するメンバーで構成されたトライブ内の横のまとめり
ギルド	トライブ・スクワッドを横断して構成される有志の集団

DIBB – an argument framework

Example:
(Something like this happened a few years ago)



フルーガル・イノベーション

質素・儉約なイノベーション

- ① エンゲージと反復
- ② 資産を生かす
- ③ 持続可能な解決策を生み出す
- ④ 消費者のふるまいを形にする
- ⑤ プロシューマー達と価値を協創する **プロシューマー**・ProducerとConsumerの組み合わせ
- ⑥ イノベーション仲間をつくる

DIKWモデル Data(データ) Infomation(情報) Knowledge(知識) Wisdom(知恵)

情報を4つの階層に分けるフレームワーク

知識: データや情報、体験を通じて得られた理解やノウハウ

知恵: 知識を深く体得すること身につく、普遍的な問題解決能力や発想力

アストロ・テラーの図

